



企業リスクアセスメント報告書の見方

本資料は、「貴社 企業リスクアセスメント 報告書」をもとに貴社の全社リスクを貴社内でご検討頂くことを目的として作成されたものです。弊社の了解なく本資料の一部又は全てについて複製・譲渡又は開示することは禁止します。

本資料中の条件、数字、スキーム、ストラクチャー、時期その他の内容は確定的なものではなく、今後諸般の事情により変更される可能性があります。また、本資料に関わる取引に関連したリスクを全て特定、網羅するものではなく、利益を保証するものではありません。

SAMPLE



目次

1. 目的.....	3
2. 実施概要	3
3. 評価者の内訳	3
4. リスクマップ	4
5. エリア別 ワーストリスクランキング	7
6. 全リスク ワーストランキング	10
7. リスク種別評価 レーダーチャート	13
8. 総合ワースト 10 リスクマップ	14
9. リスク種別 リスクマップ	15
10. リスク評価点一覧.....	16
11. リスク項目の解説.....	17

SAMPLE



1. 目的

企業を取り巻く環境は大きく変化し、新たなリスクが日々、発現しています。一旦は優先順位が低いとされたリスクも、何らかの要因で大きなリスクに変貌することがあり、企業としては、これらのリスクを常に監視し、対策の優先順位を柔軟かつ的確に決めて行く必要があります。

本診断の目的は、会社経営の視点から貴社の全社的リスクを洗い出し、そのリスクの頻度・影響度を相対的に捉えることで、対策の優先順位を明確にすることにあります。評価結果を以下のような観点で捉えることで問題の根本を探ると同時に、詳細なリスク戦略を立案するヒントが得られます。

2. 実施概要

本診断では、どの企業においてもリスクの影響度・頻度を下記の6段階のレンジで評価いただいています。これにより、業種・業態や企業規模に関わらず業種平均や市場平均を絶対値で算出することができ、次回以降の診断から貴社の各リスク種別の平均値と業種平均や市場平均との比較が可能になります。企業業績等に伴ない影響度の評価額が仮に低額のレンジに偏った場合においても、リスク分布に合わせてリスクマップのスケールが自動設定されますので、リスクマップ上のリスク分布はリスク対応の優先順位を決定する上で、必要十分なものとなります。

影響度			頻度		
1.Minimal	→1000万円未満	<input type="radio"/>	a.Regular	月に1度程度	<input type="radio"/>
2.Low	→1000万円以上 1億円未満	<input type="radio"/>	b.Frequent	数ヶ月に1度位から年に1度程度	<input type="radio"/>
3.Minor	→1億円以上 5億円未満	<input type="radio"/>	c.Moderate	数年に1度位から5年に1度程度	<input type="radio"/>
4.Significant	→5億円以上 10億円未満	<input type="radio"/>	d.Rare	5年以上に1度位から25年に1度程度	<input type="radio"/>
5.Huge	→10億円以上 50億円未満	<input type="radio"/>	e.Very Rare	25年以上に1度位から100年に1度程度	<input type="radio"/>
6.Catastrophic	→50億円以上	<input type="radio"/>	f.Unanticipated	それ以上の長い期間に1度程度	<input type="radio"/>

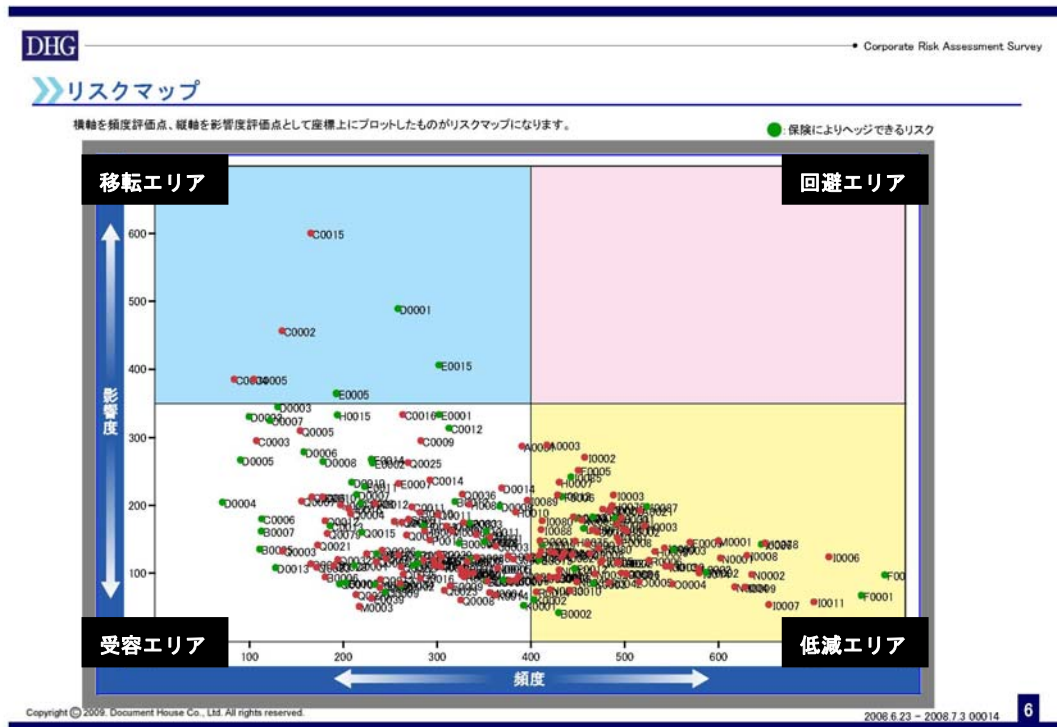
3. 評価者の内訳

今回、診断にご協力頂いた評価者と総数をリストでご確認頂けます。次回以降、評価者数を決定する場合の参考にしてください。会社の規模により評価者の選定方法が異なりますが、通常は各部門で管理職以上の方々に評価を実施して頂きます。評価者数が多いほど、データの客観性が高まる傾向にあります。

SAMPLE



4. リスクマップ



●回避エリア：

リスクが顕在化する可能性が高く、また発生した場合の影響も非常に大きな、会社にとって現在最も脅威となっているリスクがプロットされるエリア。

●低減エリア：

一つ一つの損害は軽微だが頻度が高いため、累積損害が大きくなるリスクがプロットされるエリア。

●移転エリア：

頻度は低い顕在化すれば大損害が予想されるリスクがプロットされるエリア。

●受容エリア：

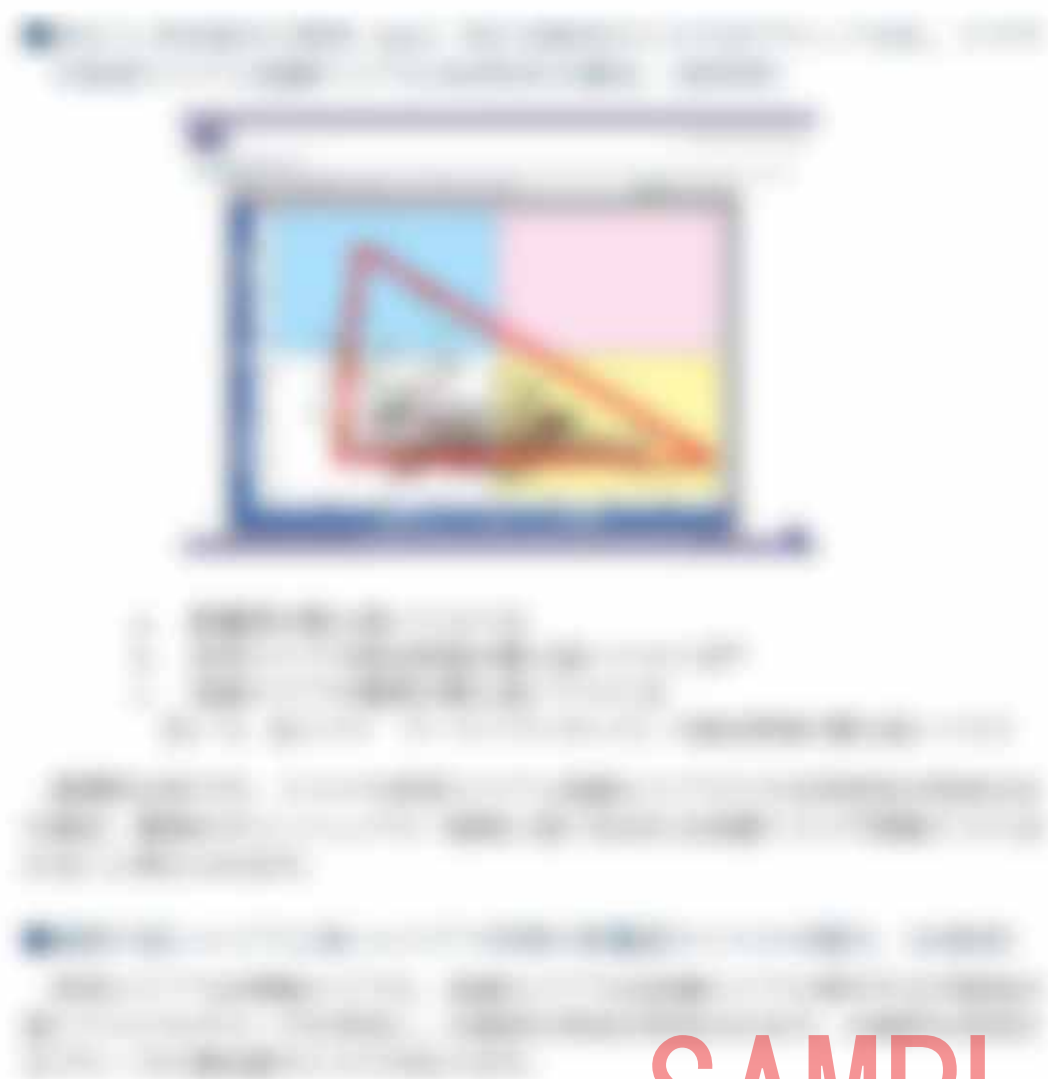
頻度が低く、かつ顕在化したとしても損害が比較的軽微なリスクがプロットされるエリア。

■リスクマップ上のリスク分布形状

本診断結果におけるリスクマップの「回避エリア」、「低減エリア」、「移転エリア」にプロットされたリスクを「受容エリア」に移すためのリスク対策（リスクコントロール）を実施し、定期的に診断を実施することでリスクを監視するとともに、リスク低減策の効果を検証することが可能になります。まずは、リスクマップ上のリス



クの分布状況から全体的なリスク傾向を見て行きます。以下の3つの点（●印）について確認してください。



SAMPLE





● 2010年12月31日 2010年12月31日 2010年12月31日



2010年12月31日 2010年12月31日 2010年12月31日
2010年12月31日 2010年12月31日 2010年12月31日
2010年12月31日 2010年12月31日 2010年12月31日
2010年12月31日 2010年12月31日 2010年12月31日
2010年12月31日 2010年12月31日 2010年12月31日
2010年12月31日 2010年12月31日 2010年12月31日

SAMPLE



5. エリア別 ワーストリスクランキング

DHG

Corporate Risk Assessment Survey

エリア別 ワーストランキング

1/5

リスクマップ上で対応が必要なエリアに入ったリスクを総合評価点の高い順にリストアップしています。

移行リスク			低減リスク			回避リスク		
コード	リスク概要	総合評価点	コード	リスク概要	総合評価点	コード	リスク概要	総合評価点
1	C0015 経営陣	363	1	F0010 経営	430	1	C0016 経営	360
2	D0001 経営	374	2	E0004 業務の標準化・効率化の推進	421			
3	E0012 自中身・標準化	354	3	F0001 経営	410			
4	C0002 経営	296	4	H0018 人材育成の推進	266			
5	E0005 経営	279	5	E0008 業務の標準化	265			
6	C0005 経営陣	245	6	B011 経営・業務・顧客	300			
7	C0004 経営	233	7	E0004 業務・標準化の推進・効率化	378			
			8	M0001 サービス推進	374			
			9	E0002 業務の標準化・効率化の推進	367			
			10	E0002 業務・標準化の推進	364			
			11	M0001 経営・業務・顧客	362			
			12	E0007 業務の標準化・効率化の推進	361			
			13	F0009 経営	358			
			14	A0021 業務・標準化・効率化の推進・効率化の推進	355			
			15	E0007 業務の標準化	354			
			16	E0009 業務の標準化・効率化の推進	354			
			17	A0003 業務の標準化	353			
			18	F0005 経営・業務	352			
			19	E0002 業務の標準化・効率化の推進	352			
			20	M0004 コミュニケーション推進	349			

Copyright © 2018 Document House Co., Ltd. All rights reserved.

2018.1.23 - 2018.7.3.00014

7

各エリアで上位にランキングされたリスク（上位 30 位程度まで）を見ていきます。それぞれのエリアごとに配置されるリスクには傾向があります。

（以下はサンプルとして表示されたリスクのリストです。実際のリスク内容は画像の解像度により読み取れません。）

SAMPLE

コード	リスク概要	総合評価点
C0015	経営陣	363
D0001	経営	374
E0012	自中身・標準化	354
C0002	経営	296
E0005	経営	279
C0005	経営陣	245
C0004	経営	233



- ④ 海外の銀行・金融機関 【海外への資金流出】
- ⑤ 新興市場への参入 【海外への資金流出】

■ 海外への参入（新興市場）

本業の成長とともに、海外に事業を拡大する方針を掲げ、新興市場への参入に積極的な姿勢を示しています。新興市場は、海外市場の発展によって市場規模が拡大しているため、

この分野には高い成長期待が寄せられています。海外への参入は、国内市場の成長とともに、一層進捗が速くなる見込みです。特に、新興市場への参入は、事業の成長に大きく貢献する見込みです。

- ① 中国市場 【海外への参入】
- ② 東南アジア市場への参入 【海外への資金流出】
- ③ 中南米市場 【海外への資金流出】
- ④ 中東市場 【海外への資金流出】
- ⑤ 新興市場への参入 【海外への資金流出】
- ⑥ 新興市場への参入 【海外への資金流出】

■ ランキング項目によるリスクの特徴

上位30位までにランクインしたリスクと項目により以下のようなリスクの特徴を見ることができます。

■ 海外への参入（新興市場）への参入

このリスクは、海外市場への参入（新興市場への参入）や、海外市場への参入に伴って生じるリスクを指します。海外市場への参入は、市場規模の拡大に伴って市場規模が拡大しているため、

海外市場への参入は、本業の成長に大きく貢献する見込みです。特に、新興市場への参入は、国内市場の成長とともに、一層進捗が速くなる見込みです。

■ 海外への参入（新興市場）への参入

このリスクは、海外市場への参入（新興市場への参入）や、海外市場への参入に伴って生じるリスクを指します。海外市場への参入は、市場規模の拡大に伴って市場規模が拡大しているため、

■ 海外への参入（新興市場）への参入

このリスクは、海外市場への参入（新興市場への参入）や、海外市場への参入に伴って生じるリスクを指します。海外市場への参入は、市場規模の拡大に伴って市場規模が拡大しているため、

■ 海外への参入（新興市場）への参入

このリスクは、海外市場への参入（新興市場への参入）や、海外市場への参入に伴って生じるリスクを指します。海外市場への参入は、市場規模の拡大に伴って市場規模が拡大しているため、

SAMPLE



1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records and the role of the auditor in this regard.

- a. The auditor should ensure that all records are properly maintained and up-to-date.
- b. The auditor should also ensure that the records are accessible and easy to use.
- c. The auditor should ensure that the records are secure and protected from unauthorized access.
- d. The auditor should ensure that the records are accurate and reliable.

2. The second part of the document discusses the importance of maintaining accurate records and the role of the auditor in this regard.

2. The second part of the document discusses the importance of maintaining accurate records and the role of the auditor in this regard.

- a. The auditor should ensure that all records are properly maintained and up-to-date.
- b. The auditor should also ensure that the records are accessible and easy to use.
- c. The auditor should ensure that the records are secure and protected from unauthorized access.
- d. The auditor should ensure that the records are accurate and reliable.
- e. The auditor should ensure that the records are complete and comprehensive.
- f. The auditor should ensure that the records are clear and concise.
- g. The auditor should ensure that the records are organized and easy to search.
- h. The auditor should ensure that the records are stored in a secure and reliable location.
- i. The auditor should ensure that the records are backed up and protected from loss.
- j. The auditor should ensure that the records are reviewed and updated regularly.

3. The third part of the document discusses the importance of maintaining accurate records and the role of the auditor in this regard.

3. The third part of the document discusses the importance of maintaining accurate records and the role of the auditor in this regard.

- a. The auditor should ensure that all records are properly maintained and up-to-date.
- b. The auditor should also ensure that the records are accessible and easy to use.
- c. The auditor should ensure that the records are secure and protected from unauthorized access.

4. The fourth part of the document discusses the importance of maintaining accurate records and the role of the auditor in this regard.

4. The fourth part of the document discusses the importance of maintaining accurate records and the role of the auditor in this regard.

The fourth part of the document discusses the importance of maintaining accurate records and the role of the auditor in this regard.

SAMPLE



6. 全リスク ワーストランキング

DHG

Corporate Risk Assessment Survey

>> 全リスク ワーストランキング

1/11

総合、影響度、頻度の各評価値の大きいものから順に表示しています。

総合評価			影響度			頻度		
順位	リスク	評価値	順位	リスク	評価値	順位	リスク	評価値
1			1			1		
2			2			2		
3			3			3		
4			4			4		
5			5			5		
6			6			6		
7			7			7		
8			8			8		
9			9			9		
10			10			10		
11			11			11		
12			12			12		
13			13			13		
14			14			14		
15			15			15		
16			16			16		
17			17			17		
18			18			18		
19			19			19		
20			20			20		

Copyright © 2010, Document House Co., Ltd. All rights reserved.

2008.6.23 - 2008.7.3.00014

12

影響度と頻度で上位にランキングされたリスク（上位 30 位程度まで）を見ていきます。それぞれのランキング上位に配置されるリスクには傾向があります。

SAMPLE



- 1. ...
- 2. ...
- 3. ...
- 4. ...
- 5. ...

...

...

...

...

- 1. ...
- 2. ...
- 3. ...
- 4. ...

...

...

- 1. ...
- 2. ...
- 3. ...
- 4. ...
- 5. ...
- 6. ...

SAMPLE

...

...

- 1. ...
- 2. ...
- 3. ...
- 4. ...



● 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」

本報告是根據「中國經濟發展」委員會的調查結果，經過分析、整理、編纂而成。本報告的內容，均屬事實性資料，並非對「中國經濟發展」委員會的調查結果進行任何評論或分析。本報告的內容，均屬事實性資料，並非對「中國經濟發展」委員會的調查結果進行任何評論或分析。

- 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」
- 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」
- 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」

● 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」

本報告是根據「中國經濟發展」委員會的調查結果，經過分析、整理、編纂而成。本報告的內容，均屬事實性資料，並非對「中國經濟發展」委員會的調查結果進行任何評論或分析。本報告的內容，均屬事實性資料，並非對「中國經濟發展」委員會的調查結果進行任何評論或分析。

- 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」
- 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」
- 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」

● 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」

本報告是根據「中國經濟發展」委員會的調查結果，經過分析、整理、編纂而成。本報告的內容，均屬事實性資料，並非對「中國經濟發展」委員會的調查結果進行任何評論或分析。本報告的內容，均屬事實性資料，並非對「中國經濟發展」委員會的調查結果進行任何評論或分析。

● 關於本報告－關於「中國經濟發展」－關於「中國經濟發展」

本報告是根據「中國經濟發展」委員會的調查結果，經過分析、整理、編纂而成。本報告的內容，均屬事實性資料，並非對「中國經濟發展」委員會的調查結果進行任何評論或分析。本報告的內容，均屬事實性資料，並非對「中國經濟發展」委員會的調查結果進行任何評論或分析。

SAMPLE



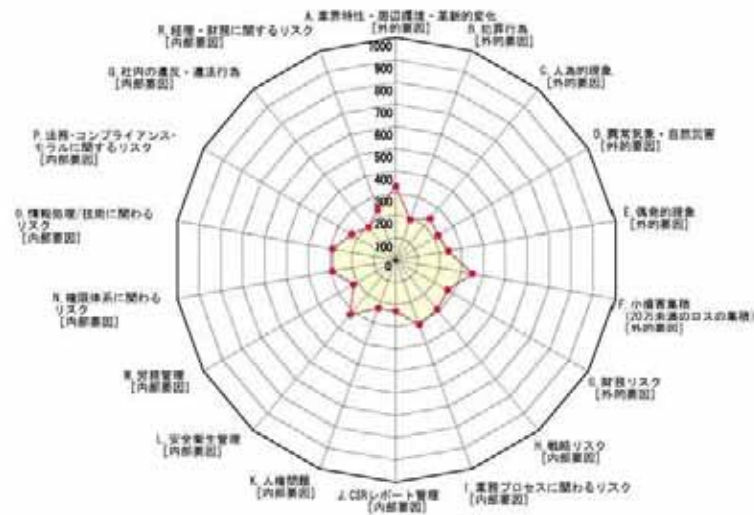
7. リスク種別評価 レーダーチャート

DHG

Corporate Risk Assessment Survey

リスク種別評価 レーダーチャート

各リスクの総合評価点を18のリスク種別で合計し、1000点満点換算で表示しています。点数が大きいほどリスクが高いことを示します。



Copyright © 2010 Document House Co., Ltd. All rights reserved.

2008.6.22 - 2008.7.3.00014

23

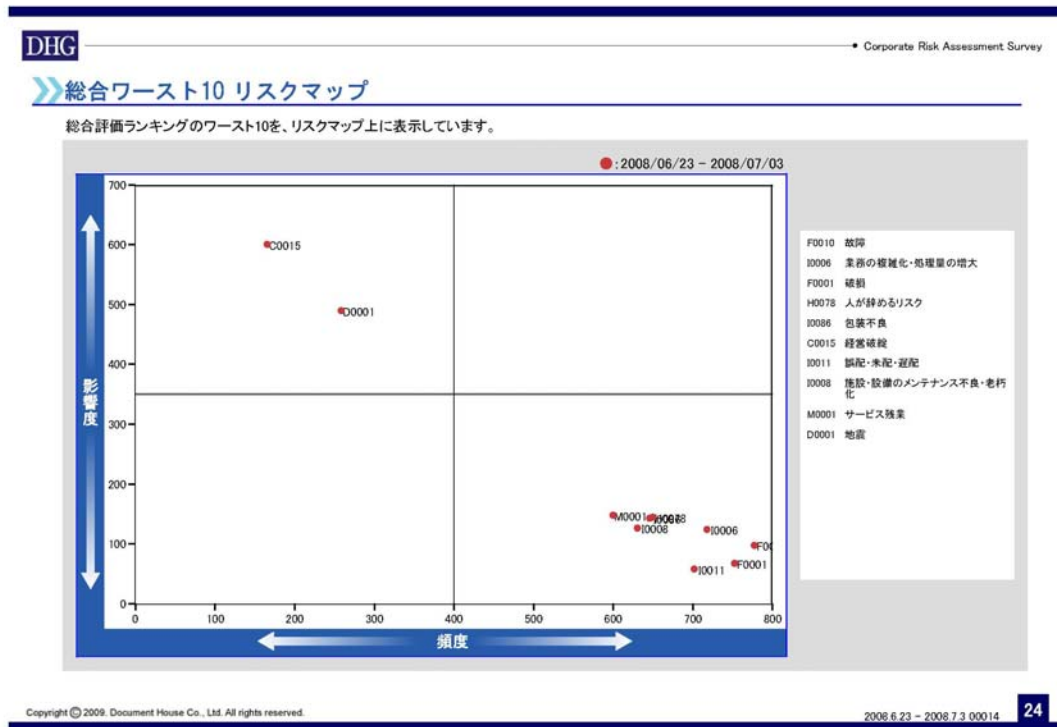
貴社のリスクを18のリスク種別に分類した場合のリスク傾向を、レーダーグラフで確認することができます。

貴社のリスクを18のリスク種別に分類した場合のリスク傾向を、レーダーグラフで確認することができます。

SAMPLE



8. 総合ワースト10 リスクマップ

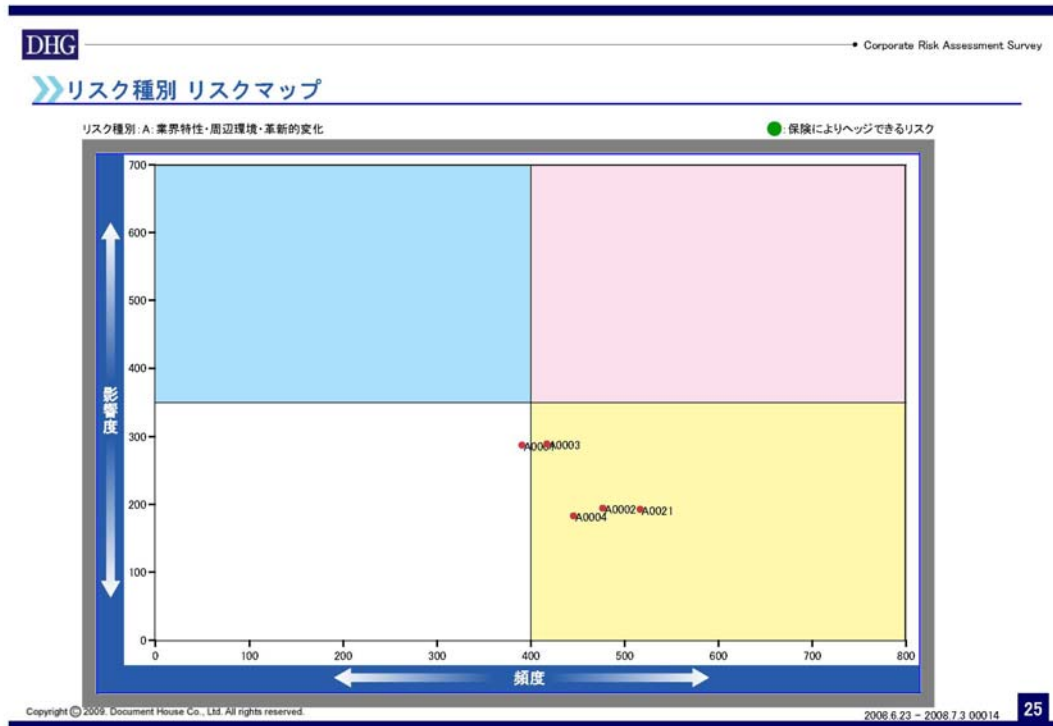


今回の総合評価ランキングのワースト10がリスクマップに表示されます。
最も高いリスクと評価されているので、最優先での対応が求められるリスクとなります。

SAMPLE



9. リスク種別 リスクマップ



「3. リスクマップ」を下記「A～R」の18種類のリスク種別ごとに、分解したリスクマップとなります。

- A. 業界特性・周辺環境・革新的変化 【非財務リスク】
- B. 犯罪行為 【非財務リスク】
- C. 人為的現象 【非財務リスク】
- D. 異常気象・自然災害 【非財務リスク】
- E. 偶発的現象 【非財務リスク】
- F. 小損害集積 【非財務リスク】
- G. 財務リスク 【財務リスク】
- H. 戦略リスク 【戦略リスク】
- I. 業務プロセスに関わるリスク 【オペレーショナルリスク】
- J. CSR レポート管理 【オペレーショナルリスク】
- K. 人権問題 【オペレーショナルリスク】
- L. 安全衛生管理 【オペレーショナルリスク】
- M. 労務管理 【オペレーショナルリスク】
- N. 権限体系に関わるリスク 【オペレーショナルリスク】
- O. 情報処理/技術に関わるリスク 【オペレーショナルリスク】
- P. 法務・コンプライアンス・モラルに関するリスク
【オペレーショナルリスク】
- Q. 社内の違反・違法行為 【オペレーショナルリスク】
- R. 経理・財務に関するリスク 【オペレーショナルリスク】

各プロット点には、リスクコードが付与されていますので、このリスクコードに対応するリスクを「10. リスク評価点一覧」および「11. リスク項目の解説」で参照してください。



10. リスク評価点一覧

DHG Corporate Risk Assessment Survey

リスク評価点一覧 1/8

リスク項目ごとに総合評価点、影響度評価点、頻度評価点を表示しています。総合評価点は影響度と頻度の合計を1000点満点で換算したものです。

コード	リスク項目	総合評価点	影響度評価点	頻度評価点
A. 業界特性・周辺環境・革新的変化(外的要因)				
B. 犯罪行為(外的要因)				
C. 人為的現象(外的要因)				
D. 異常気象・自然災害(外的要因)				
E. 偶発的現象(外的要因)				

Copyright © 2010, Document House Co., Ltd. All rights reserved. 2010.E.24 - 2010.9.4.00008 43

今回の評価における全設問の総合評価点・影響度評価点・頻度評価点を見ることが出来ます。総合評価点は、影響度評価点と頻度評価点の平均値として算出しています。リスク種別は、下記の7種の外部要因と11種の内部要因の計18種別から構成されています。

■ リスク種別

● 外部要因

- A. 業界特性・周辺環境・革新的変化 【非財務リスク】
- B. 犯罪行為 【非財務リスク】
- C. 人為的現象 【非財務リスク】
- D. 異常気象・自然災害 【非財務リスク】
- E. 偶発的現象 【非財務リスク】
- F. 小損害集積 【非財務リスク】
- G. 財務リスク 【財務リスク】

● 内部要因

- H. 戦略リスク 【戦略リスク】
- I. 業務プロセスに関わるリスク 【オペレーショナルリスク】
- J. CSRレポート管理 【オペレーショナルリスク】
- K. 人権問題 【オペレーショナルリスク】
- L. 安全衛生管理 【オペレーショナルリスク】



- M. 労務管理 【オペレーショナルリスク】
- N. 権限体系に関わるリスク 【オペレーショナルリスク】
- O. 情報処理/技術に関わるリスク 【オペレーショナルリスク】
- P. 法務・コンプライアンス・モラルに関するリスク
【オペレーショナルリスク】
- Q. 社内の違反・違法行為 【オペレーショナルリスク】
- R. 経理・財務に関するリスク 【オペレーショナルリスク】

11. リスク項目の解説

コード	リスク項目	解説
A. 業界特性・周辺環境・革新的変化(外的要因)		
B. 犯罪行為(外的要因)		
C. 人道的問題(外的要因)		

Copyright © 2009, Document House Co., Ltd. All rights reserved. 2009.5.31 - 2009.8.4 00006 53

全リスク項目について、その理解を促す目的から解説を設けています。本サービスは初回導入版のため、リスク項目は、全業種業態、企業規模に係わらず、共通のリスク項目を設けています。

貴社の業務に合わせて診断を実施される場合には、リスク項目およびその編集が可能なサービスメニュー（i-CRAS_standard C/MC）をご利用ください。

本診断結果が、今後の貴社におけるリスクマネジメントの取り組みの一助となれば幸いです。

i-CRAS_basic をご利用頂き、誠に有難うございました。